

令和4年度「公共」シラバス

学年	学科・コース等	教科	科目	単位数	履修形態
1	普通・理数・美術	公民	公共	2	必修
教科書	公共(東京書籍)				
副教材	最新公共資料集2022(第一学習社)				

学習の目的
1 現代社会の諸課題を学ぶことで国際的な教養を身につける
2 民主社会のあり方を学び、よき市民の資質を身につける
3 多様な考えを知り、寛容さを身につける

学習の目標	評価の割合
I 【習得】の段階 知識・技能 教科書、資料集の記述を読み解きながら、現在問題となっていることを把握する。、また、先人が築き上げてきた社会を知る。	6
C 【活用】の段階 思考・判断・表現 多様な立場があることを把握した上で、自らをそれぞれの立場に立たせ、自分はその立場でどのような判断を下すのかを考える。	2
E 【探究】の段階 将来的に、この教科で学んだことを活かせるよう、知識を得るための多様な方法論を身につける。	2

つ け たい 力	みつめる力	自分は何を知っていて、何を知らないのかを見極める。
	きわめる力	多面的多角的な角度から情報に触れ、それを知識として身につける。
	つなげる力	卒業してからも考え続けるための方法を身につける。

評価方法	I	C	E
◇ テキストに使われている事項を理解している	○		
◇ 多様な立場を比較しながら理解している	○		
◇ 多様な考え方を理解した上で説明できる		○	
◇ 社会的問題や課題に関心をもっている。			○

履修上の注意および学習のアドバイス等
◇ 与えられた情報を考えもせず鵜呑みせず、思考のフィルターを通すこと。
◇ 疑問があれば恥ずかしがらずに質問すること。
◇ 他者が意見を言う権利を妨げず、健全なコミュニケーションを取ること。
◇ 予習することよりも、復習することに重点を置くこと。
◇ 受験のために学習するのではなく、良き公民となることを目指すこと。

年間指導計画

学期	月	学習内容	学習のねらい・目標	考查	思考を深める問い (C・E)	I: 知識理解	C: 思考判断表現	E: 学びに向かう力・人間性等
第1学期	4	第1章 公共空間をつくる私たち	<ul style="list-style-type: none"> ●青年期の特徴や青年期に生きる自己形成の課題について考察する。 ●キャリア開発や社会参画の視点から、青年期に生きる自己形成の課題について考察する。 ●行為選択の理由付けについて、目的論と義務論の考え方があることを理解する。 ●義務論についてカントの道徳法則や自律、社会的不平等の是正についてロールズの公正としての正義の考え方など理解する。 ●社会における利害の調整のしくみとしての市場の働きと国家の役割及びそれぞれの課題について理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ○「自分らしさ」はどのようにつくられるか ○「私」はどのように社会とかかわるのか 	○	○	○
	5	第2章 公共的な空間における人間としての在り方生き方			<ul style="list-style-type: none"> ○人間を「個人」として尊重するとはどういうことか ○私たちのものの考え方はどのように伝統・文化とかかわっているか 	○	○	○
	6	第3章 公共的な空間における基本的原理			<ul style="list-style-type: none"> ○協働はどのように成り立つのか ○民主主義をどのようにして実現するか 	○	○	○
	7			期末考查	<ul style="list-style-type: none"> ○憲法は何のためにあるのか ○人権と平等はどのようにすれば確保されるのか 	○	○	○
第2学期	9	第1章 民主政治と私たち (1)わたしたちの民主政治 (2)地方自治のしくみと役割 (3)国会のしくみと役割 (4)内閣のしくみと役割 (5)政治参加と選挙 (6)政党と利益集団 (7)メディアと世論	<ul style="list-style-type: none"> ●民意を反映した政治を実現するための現状と課題について、世論調査、投票率と選挙結果の関係から理解する。 ●地方自治の本旨について確認すると同時に、国の政治と比較しながら地方自治のしくみについて理解する。 ●三権分立、国会の組織と権限について、日本国憲法の該当条文を参照しながら理解する。 ●政治参加の様々な方法、民主政治と選挙制度、日本の選挙制度と課題について、実際の事象とも関連させながら理解する。 ●世論に及ぼすメディアの役割、合理的な判断の重要性を理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ○社会生活のなかで政治はどのような役割を果たしているのだろうか 	○	○	○
	10			中間考查	<ul style="list-style-type: none"> ○国会は国政のなかでどのような役割をもっているのだろうか ○内閣は国政のなかでどのような役割をもっているのだろうか 	○	○	○
	11				<ul style="list-style-type: none"> ○選挙に参加することは、どのような意義をもっているのだろうか ○政党や利益集団は、どのような役割をもっているのだろうか 	○	○	○
	12			期末考查	<ul style="list-style-type: none"> ○メディアの情報とどのように接していけばよいのだろうか 	○	○	○
第3学期	1	第2章 法の働きと私たち (1)法と社会規範の役割 (2)法の成立と適用	<ul style="list-style-type: none"> ●法と特色、法の役割については、具体例をあげながら理解する。 ●民事・刑事裁判のしくみ及び手続きの特色について理解する。 ●法の解釈、判例については、実際の裁判事例をとおして理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ○法とは何か ○法は裁判においてどのように適用されるのだろうか 	○	○	○
	2			学年末考查	<ul style="list-style-type: none"> ○契約とは何か ○自立した消費者としてどのように行動すべきか 	○	○	○
	3				<ul style="list-style-type: none"> ○司法はどのような役割をもっているのだろうか ○どのようにして社会秩序は維持されているのか 	○	○	○

※行事等で変更になる場合があります。